

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年4月9日

団体名 和装文化なでしこの会

代表者 織田 亜矢

構成員 20 人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

きもの着付けや礼法を通して、日本文化の伝承と振興を目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
5/23	りぶら和室、 花遊庭 (レストラン)	HP、チラシにて 募集した参加者	6	11	きものでの外出の注意 点を学び、食事作法、 マナーを学んだ。	これまでの学習の成果を 外出することを確認し、 活動の目的を明確化した。
7/4 7/11	りぶら和室	〃	8	12	HP、チラシなどで 参加者を広く募集し、 ゆかに教室を開催した。	初心者から上級者まで幅 広い指導をすることで、日本文 化を理解し、更なる向上心を持った。
11/7 11/14	梅園学区 市民ホム	〃	15	10	講師 埜村浩氏を 招き、染色研修会を 開催した。	箱綴物の歴史・成り立ちに ついて学び、きものについて深 く知識を得ることができた。

※1 **公益** 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 **会員** 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人
☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

- きもの外出をすることで、多くの方に日本文化の素晴らしさをアピールできた。
- 各自が興味ある内容を受講することで、知識の幅が広がった。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。